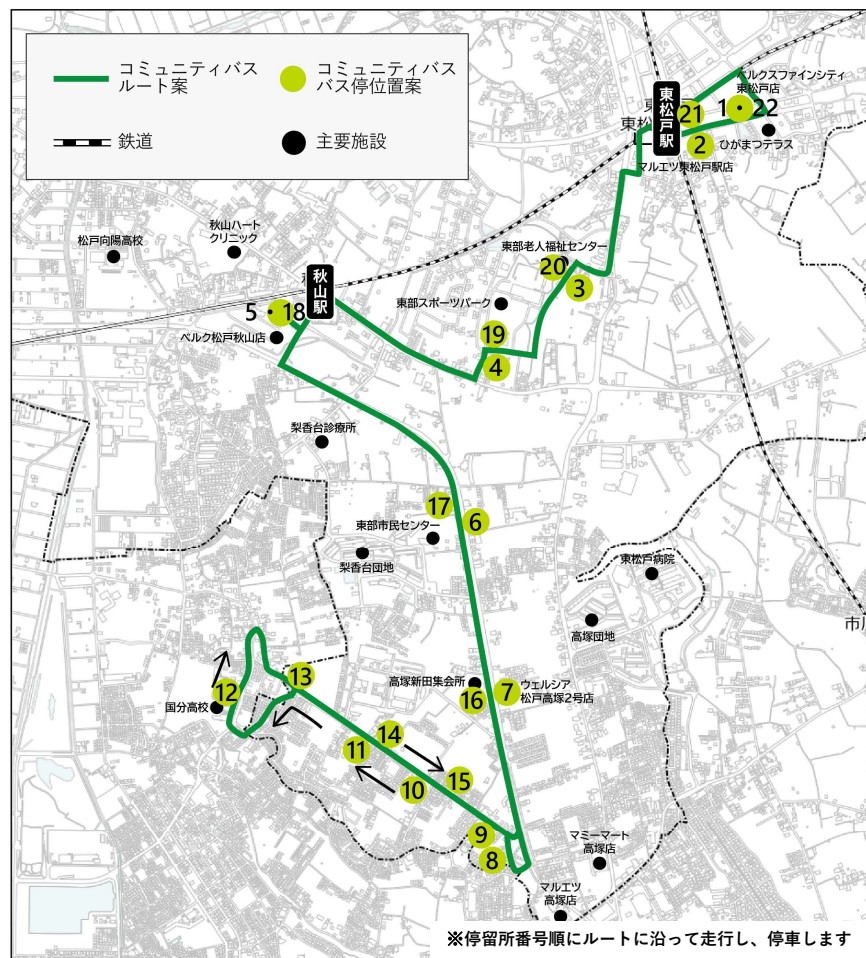


コミュニティバス運行計画概要

資料

地域	高塚新田地区
地域組織名	東部地区にコミュニティバスを走らせる会
導入を検討する理由	交通空白地域が存在する高塚新田地区は、近隣駅やバス路線から距離があり、日常的な不便を感じている。高齢化が進み、運転に不安のある人やより移動に不便を感じる人も増えてきた。 そのため、コミュニティバスを導入し、駅、スーパーや病院等、日常生活と密接に関わる施設へのアクセス及び安全性の向上を図りたい。



運行ルート

出発点・終点名称	ひがまつテラス ①・②②	・公的施設（東松戸支所・図書館・青少年プラザ）の利用要望が多いため ・周辺施設の利用要望が多いため
主な経由地	東松戸駅 ②・②①	・JR武蔵野線・北総線への結節 ・新京成バス・京成バスへの結節 ・駅周辺施設の利用要望が多いため
	東部スポーツパーク ④・①⑨	・施設利用の要望が多いため
	秋山駅 ⑤・①⑧	・北総線への結節 ・新京成バス（高塚梨香台線）への結節 ・駅周辺施設の利用要望が多いため
	国分高校 ⑫	・京成バス（国分線：市川駅行き）への結節

運行距離

1 便（約 12.4 km）・1 日（約 136.4 km）

サービス水準

運賃体系	・大人(中学生以上) 300円 ・障害者と介助者 150円 ・小学生 150円 ・未就学児 無料	(理由) 近隣路線バス運賃との均衡を図ると共に、試算された運行経費に対し、収支率40%以上の維持が見込める料金に設定 ※必要乗車数：1日60人以上
運行本数	約 10 本/日	(理由) 下記運行時間帯で運行ルートを車両1台で走行した場合に1日で走行可能な本数
運行時間帯	8 時台～ 18 時台	(理由) 地域のニーズに基づく運行時間帯を設定
運行日	平日運行 ※以下を除く お盆：8/13～8/16 年末年始：12/29～1/3	(理由) 定期路線運行において土日祝日は、一般的に収支率が下がる傾向があることから、収支率向上のため平日運行とした
運行車両	ワゴンタイプ 乗車定員 8 名 ※運転席、助手席除く	(理由) 地域が希望する運行ルートにバス車体での走行が困難な箇所が散見されることから、地域の意向により希望ルートを優先し走行可能な車体を選択した